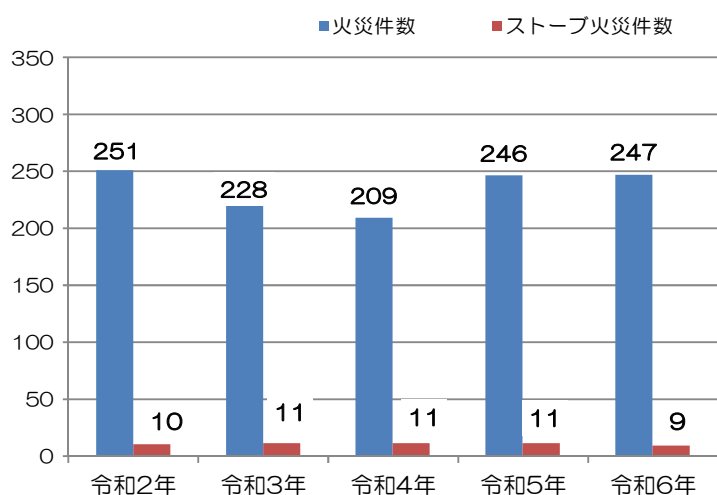


こんな火災をなくそう！（ストーブ火災編）

冬はストーブを使用する機会が多くなります。仙台市内における過去5年間（令和2年～令和6年）の「ストーブ火災」の件数を見てみると、**平均で1年間に約10件発生**しています。ストーブの安全性は年々向上しており、全火災件数に占める割合は多くないものの、**毎年発生しています。**

また、電気ストーブは火を使用しないため火災の危険性がないと思われるがちですが、可燃物の近くで使用するなど、使用環境が悪いと火災の原因になってしまいます。**ストーブ火災は、少しの注意で防げるものがほとんどです！**安全に使用し、寒い冬を乗り切りましょう！！

仙台市で発生した過去5年の火災件数及びストーブ火災件数



電気ストーブにより出火した事例



石油ストーブにより出火した事例



防火のポイント！

- ・給油時は必ず火を消し、カートリッジタンクは、キャップを確実に締めましょう。
- ・ガソリン（誤給油）や不良灯油を使用しないようにしましょう。
- ・ストーブの近くには、衣類や雑誌などの可燃物を置かないようにし、付近に洗濯物を干さないようにしましょう。
- ・電源プラグやコードの異常から出火する場合があります。電源プラグやコードを定期的に点検し、異常がある場合はすぐに使用をやめて、販売店に点検してもらいましょう。